

動画で説明されている内容は以下のとおりです。

この動画で一戸建ての防犯に配慮した住まいづくりのポイントを考えていきましょう。

【防犯対策への基本的な心がけ】

防犯対策への基本的な心がけはまず、鍵の閉め忘れに注意する事です。約5割以上が鍵の閉め忘れによる侵入です。

【狙われやすい住宅の条件】

前面道路から死角が多く、出入り口や窓が見えづらいなどの条件に当てはまる住宅は要注意です。

【住まいの防犯チェックポイント】

次に、泥棒の侵入手口を確認しながら対策を考えていきましょう。

一戸建て住宅は共同住宅に比べ窓が多く、窓からの侵入が大半を占めます。対策としては、補助錠の取り付け、防犯ガラスの使用、防犯フィルムを張る、雨戸やシャッター、面格子などの取り付けが考えられます。

玄関が側面にある場合など、道路から見えない場合は注意が必要です。センサーライトの設置や、防犯性の高い鍵の取り付けが有効です。

敷地境では、プライバシーを確保しつつ、道路等からの見通しを妨げないようにすることが大事です。

【住宅防犯診断制度】

埼玉県には住宅の防犯性を診断したり、防犯対策をアドバイスするアドバイザー制度があります。

あなたのお住まいの防犯対策はいかがでしょうか？この機会にぜひご確認ください！
